

2017年5月8日

大木ヘルスケアホールディングス株式会社

株式会社ルネサンスと 脳活性化プログラム「シナプソロジー」を活用した業務提携

大木ヘルスケアホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役会長兼社長:松井秀夫、以下「当社」)は、株式会社ルネサンス(本社:東京都墨田区、代表取締役社長執行役員:吉田正昭、以下「ルネサンス」)と、ルネサンスが開発した脳活性化プログラム「シナプソロジー」を活用した業務提携について合意し、同日付で「基本合意書」を締結しました。提携の概要は以下のとおりです。

記

◇提携の背景と目的

当社は、「医薬品スタンディングの美と健康と快適な生活にウイングを持つ需要創造型の新しい中間流通業」をめざし、現在提案の領域を広げていますが、高齢社会が顕著化する今後、なかでも認知症は大きな社会課題となるため、認知機能を維持・向上させる取り組みを通して、得意先であるドラッグストア・薬局の地域活動をアシストしていきたいと考えています。



ルネサンスは、「健康寿命の延伸」に向けたさまざまな社会課題の解決に取り組むべく、複合スポーツクラブの経営を中心に、「健康」をキーワードとした事業を有機的に展開しています。



その一環として開発された脳活性化プログラム「シナプソロジー」は、認知機能の向上とともに、不安感の低下も期待でき、現在、通所介護事業所(デイサービス)や有料老人ホームといった介護サービス事業、自治体の介護予防事業(認知機能低下予防教室など)や認知症カフェといった場所で活用されています。

今回の提携で、当社は、得意先であるドラッグストア・薬局に期待されている地域住民の健康維持・増進を支援する「健康サポート薬局」としての機能に対して、具体的な進め方をサポートしていきたいと考えています。地域住民とのふれあいのきっかけ作りを求めているドラッグストア・薬局に対し、少人数からでも手軽に楽しくイベントができ、認知症予防に成果を上げている「シナプソロジー」の活用が有効と判断し、ルネサンスの協力を得てドラッグストア・薬局の地域活動のアシ



トに努めてまいります。

◇提携による今後の取り組み

厚生労働省が推進する地域包括ケアシステムの中で、認知症施策は特に重要な課題となっており、ドラッグストア・薬局には、予防と早期発見を喫緊の課題として認識し、積極的に関与していく役割が求められています。それに対して当社は、イチョウ葉エキスやDHA・EPAなど認知機能を維持・サポートするブレインフードの提案だけでなく、店頭で手軽に試せる認知度テストの提案や、楽しみながら脳を活性化できるプログラムの提案を行い、ドラッグストア・薬局の認知症予防活動全体をアシストしていきたいと考えています。

具体的には、

- ① 短時間で、楽しくできる参加型プログラムとしてドラッグストア・薬局に「シナプソロジー」を紹介し、店舗や企業での導入を推奨してまいります。
- ② 店頭や、訪問先でのイベントの開催をアシストしてまいります。
- ③ 専門の資格者である「シナプソロジーコーポレートインストラクター」を育成し、ルネサンスとの協働により、認知症予防運動に取り組んでまいります。

今回の提携において当社とルネサンスは、急速に進行する超高齢社会に対し、健康で快適な生活提案を協働で行うことによって、相互の発展と社会貢献を図ることを目指し取り組んでまいります。

【参考】 認知症の人の将来推計について

- 長期の縦断的な認知症の有病率調査を行っている久山町研究のデータから、新たに推計した認知症の有病率(2025年)。
 - ✓ 各年齢層の認知症有病率が、2012年以降一定と仮定した場合:19%。
 - ✓ 各年齢層の認知症有病率が、2012年以降も糖尿病有病率の増加により上昇すると仮定した場合:20.6%。
- ※ 久山町研究からモデルを作成すると、年齢、性別、生活習慣病(糖尿病)の有病率が認知症の有病率に影響することがわかった。
本推計では2060年までに糖尿病有病率が20%増加すると仮定した。
- 本推計の結果を、平成25年筑波大学発表の研究報告による2012年における認知症の有病者数462万人にあてはめた場合、2025年の認知症の有病者数は約700万人となる。

「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学 二宮教授)による速報値

年	平成24年 (2012)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成52年 (2040)	平成62年 (2050)	平成72年 (2060)
各年齢の認知症有病率が一定の場合の将来推計 人数/(率)	462万人 15.0%	517万人 15.7%	602万人 17.2%	675万人 19.0%	744万人 20.8%	802万人 21.4%	797万人 21.8%	850万人 25.3%
各年齢の認知症有病率が上昇する場合の将来推計 人数/(率)		525万人 16.0%	631万人 18.0%	730万人 20.6%	830万人 23.2%	953万人 25.4%	1016万人 27.8%	1154万人 34.3%

※出典 厚生労働省 老健局 「認知症施策推進総合戦略について」



会社名	株式会社ルネサンス
代表者	代表取締役社長 吉田 正昭
所在地	東京都墨田区両国2丁目 10 番 14 号
資本金	22 億 1,038 万円
創業	1979 年 10 月
従業員数	1,101 名 (2017 年 3 月末現在)
事業内容	フィットネスクラブ、スイミング・テニススクール等のスポーツクラブ事業、自治体や企業等での健康づくり事業、介護リハビリ事業、他関連事業
WEB サイト	https://www.s-renaissance.co.jp/ (「コーポレート」サイト) https://synapsology.com/sy/ (「シナプソロジー普及会」サイト)

会社名	大木ヘルスケアホールディングス株式会社
代表者	代表取締役会長兼社長 松井 秀夫
所在地	東京都文京区音羽2丁目 1 番 4 号
資本金	24 億 8,677 万円
創業	1658 年 6 月
従業員数	531 名 (2017 年 3 月末現在)
事業内容	医薬品等の製造・販売業
WEB サイト	http://www.ohki-net.co.jp/

以上

本リリースについてのお問い合わせ先

大木ヘルスケアホールディングス株式会社 統括管理本部: 寿原(すはら)

TEL: 03-6892-0710 FAX: 03-3947-2377

URL: <http://www.ohki-net.co.jp/>

〒112-0013 東京都文京区音羽 2 丁目 1 番 4 号

